

入会のご案内

正会員

年会費

12,000円(学生会費は7,000円)

会員の特典

- 機関誌の定期購読
- 研究発表・各種集会への参加
- 本会施設の利用など

学生会費の条件

当該年度の4月1日現在で大学・大学院等に在学している学生、研究生又はそれに準ずる方で、学生会費納入者として認定された方。

賛助会員

年会費

一口30,000円

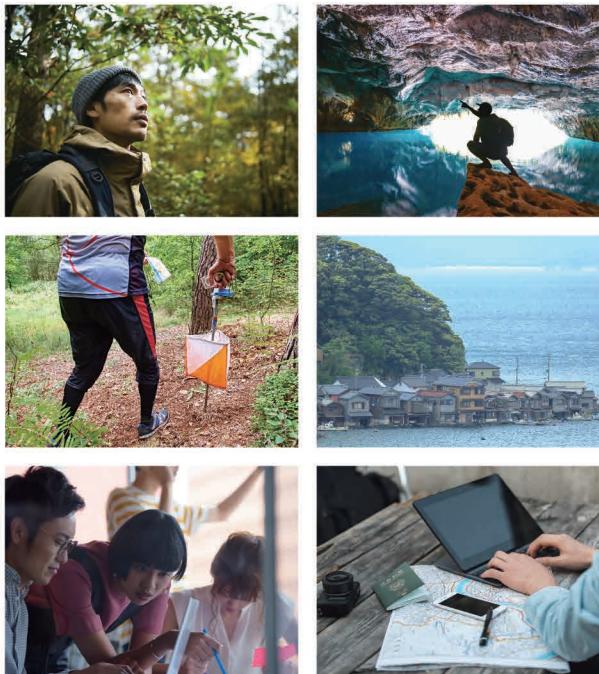
会員の特典

- 地理学評論の無償購読
- 刊行物や頒布図書の入手
- 会員名簿への賛助会員の事業内容を記載するスペース(B5版1/6ページ)の確保
- 学術大会への参加(3名まで無料)
- 学術大会での書籍・機器展示スペース利用(50%割引)
- 地理学評論への広告掲載(40%割引)
- 日本地理学会ホームページへの賛助会員一覧の掲載など

入会の方法

日本地理学会ホームページの「入会のご案内」ページに掲載の日本地理学会入会申込書(PDF)に必要事項をご記入のうえ、封書で日本地理学会までお送り下さい。後日、会費納入方法などについてご連絡いたします。詳細は「入会のご案内」ページをご覧ください。

公益社団法人日本地理学会は1925年に創立された日本の地理学界を代表する学会です。会員数は、大学・研究所・企業の研究者・技術者や小・中・高校の教員を中心に約3,000人です。会員の研究分野は地形・気候・水文・植生・環境などの自然地理、経済・社会・政治・人口・都市などの人文地理のほか、世界各地の自然・歴史・産業・文化などの総合的な地域研究、地図・リモートセンシング・GISなどです。



公益社団法人
日本地理学会

<https://www.ajg.or.jp/>

事務局:〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16

学会センタービル内

TEL 03-3815-1912 FAX 03-3815-1672

E-mail office@ajg.or.jp

Twitter(ajgeog)・Facebook(ajgeog)で
情報発信しています





機関誌

地理学評論 Series A

1925年創刊の、日本の地理学界を代表する査読付き和文学术誌です。年6回、印刷・刊行され、刊行後一定期間を経過したものはJ-STAGEでも公開しています。電子投稿システムが導入されています。

Geographical Review of Japan Series B

1984年に創刊された査読付き英文学術誌で、ESCI、SCOPUSに収録されるオープンアクセスジャーナルです。年2回刊行。受理された論文はJ-STAGE上に順次掲載されます。

E-journal GEO

社会への情報発信を目的に、2006年に創刊された「第二機関誌」です。オープンアクセスジャーナルとして受理された論文をJ-STAGE上で順次公開しています。



学術大会

春季と秋季の年2回の学術大会を開催しています。一般研究発表(口頭・ポスター)、シンポジウム、公開講座、巡検、高校生ポスターセッションなどが実施されます。開催予定地については、日本地理学会ホームページからご確認ください。



会員を対象とした表彰・助成

学会賞

学会賞として、地理学評論 Series AおよびGeographical Review of Japan Series Bに掲載された論文から選ばれる優秀論文部門、若手奨励部門のほか、論文発信部門、優秀著作部門、著作発信部門、地理教育部門、学術貢献部門、社会貢献部門を設けています。

出版・研究助成

地理学に関する学術図書への出版助成や、IGU国際地理学連合に関する研究集会に参加する若手会員の旅費・参加費を助成する国際会議派遣助成を行っています。また、若手会員によるヨーロッパに関する調査・研究を対象とする小林浩二研究助成、若手会員による気候・気象に関する地理学的研究を対象とする吉野正敏研究助成を行っています(2020年度現在)。

英文叢書出版事業

地理学研究の振興と国際社会への貢献を目的として、英文叢書「International Perspectives in Geography: AJG Library」の刊行を進めています。



社会的活動

学会認定資格

「地域調査士」と「GIS学術士」の二つの資格を認定することで、地理学と地理情報科学の進歩と社会への貢献を目指します。現在、地域調査士制度とGIS学術士制度には、それぞれ全国20を超える大学が参画し、資格を取得した多くの卒業生が、多方面で活躍しています。

災害対応

災害対応委員会を常設し、他学会との連携・会員による災害調査の公表等に加え、毎年公開シンポジウムを開催しています。また、重大災害発生時には災害対応本部を設置し、情報収集・発信を行っています。

地理オリンピック

高校生を対象とした国際地理オリンピックの予選を兼ねた科学地理オリンピック日本選手権を共催し、地理的な思考を問うことによって地理学の普及を図り、国内大会での成績優秀者を国際大会に派遣しています。

ジオパーク活動

ジオパークの活動や地学的自然遺産の保全などに関する議論の場をつくるとともに、各地のジオパークへの巡査を行い、ジオパーク活動を支援しています。

